



# 京都部部報



BULLETIN

第2号/2008.2 発行

京都部部长主题 「京都部555を目指してYと共に更なる飛躍を！」  
～「元氣・やる気・根気・本気」～

- 西日本区理事主题 Let's move forward with conviction! 「確信を持って前進しよう！」
- 国際会長主题 Service Without Borders 「国境なき奉仕」
- アジア会長主题 Service Without Borders 「国境なき奉仕」

## 「2007~2008年度下半期を向かえるにあたって」

第12代京都部部长 新山 兼司  
(京都トップスワイズメンズクラブ)



「京都部555(GOGOGO)を目指してYと共に更なる飛躍を！」主題として掲げ、副題として「元氣・やる気・根気・本気」で今期がスタートしました。

新しいメンバー獲得の為に、メンバー間の意識の向上・所属クラブの活性化をそれぞれのクラブで検討して頂き、活発な活動をして頂くことをお願い致しました。上半期を振り返って

今期のスタート前6月22日に第1回京都部EMC委員長会を開催し、何故今メンバー増強なのかを説明させて頂いた所、皆さんから活発な意見が飛び出し、例会のあり方や新入会員獲得の為に心構えや会員になられてからのフォローの仕方まで大変貴重な意見交換会になったと思います。今期スタートにあたって各クラブ共、会員増強の機運が高まったEMC委員長会でした。おかげさまで総ての事業に多くのメンバー・メネット・ゲストの皆さんに参加頂いた事にたいへん感謝申し上げます。第12回京都部部会においても489名の参加は近年になかった、最多参加数で部会が行われた事も重ねて御礼申し上げます。

今期は京都部において8クラブが周年記念にあたる、あたり年でもあります。最初に11月18日京都クラブ60周年記念例会がホテル日航プリンセス京都で行われました。さすがに京都が一番歴史のあるクラブであって、記念例会の手順や活動報告の内容も素晴らしいものがあり、感動する記念例会でした。下半期には1月13日洛中クラブ20周年記念例会が京都全日空ホテルで開催されます。1月26日ウイングクラブ20周年記念例会がホテル日航プリンセス京都で開催されます。2月10日トゥービークラブ10周年記念例会が京都全日空ホテルで開催されます。3月1日グローバルクラブ15周年記念例会がリーガロイヤルホテル京都で開催されます。5月5日みやびクラブ15周年記念例会がホテルセントノーム京都で開催されます。まだ数クラブありますが、下半期は多くの周年記念例会をされるクラブがあります。京都部内のワイズメン・メネット・メンバー候補の方もこそぞって参加される事をお願い致します。下半期の事業についても、上半期同様に各クラブ会長が意欲的にクラブの活動を行いましたメンバーの方々を支え合い助け合いそれぞれのクラブ会長が期首に掲げた目標を積極的に推進し励んで頂きたいと思ひます。またクラブ主催でYMCAや各地域のなかで、それぞれ特徴のあるプログラムを活発に展開され、ワイズメンズクラブとYMCAが地域社会に向けて力強い活動をされているクラブが多くあることに誇りを持って、皆様と共に邁進して行きたいと思ひます。皆様より一層のご理解ご協力を頂きますようお願い致します。



次期京都部部長 藤田 寿男

上期は新山部長のリーダーシップのもと、キャビネットと各会の方々の運営や事業に対する積極的な動きを役員会や事業を通して図ってきたことができて、大変参考になりました。同時にじわじわとプレッシャーを感じてきたことも確かです。1月を過ぎると今期役員の方々の顔つきも随分穏やかになり、余裕すら感じられます。その分少しづつ緊張感が次期にシフトしてきそうな予感がします。1月半ばには次期西日本区役員研修も終わり、いよいよスタートだとの認識を新たにいたしました。次期京都部役員の方々が全て決まって方針もほぼ固まり、3月までに個々の事業計画を立てて各土査の皆さんにはすずしに準備を始めていただいています。リレーの次の走者として新山部長からベストな状態でバトンを受け取れるよう、助走に入りたいと思います。



直前部長 大槻 信二

京都部第12期も、新山部長を先頭にキャビネット、主査の皆様のお働きにより無事下半期へと導いて頂くことができました。これからは、各クラブと同じく前半期の歯切れた種を育て収穫へと結びつける大切な時となります。併せて、年頭より続く部内各クラブの周年事業や、残された部事業を通じて、より一層京都部が活発に活動し西日本区のワイズのリーダーに相応しい働きへと繋げて頂きたいと思えます。2010年の国際大会横浜開催が決定したことを受けての積極的な参加意識の醸成並びに、区費改定に関する議論の活性化等、総てのベースとなる情報開示・共有、北西部から京滋部そして京都部へと歴史の中で初めて経験するクラブの解散等、懸問山積ではありますが、少しでも新山丸の後押しが出来る様、努力して参りたいと思えます。



監事 古田 裕和

7月に新山部長期がスタートして、早半年が過ぎました。今期は例年になく大きなことからちょっと大きなこと、小さなこととスタート時から現在まで当初は予想もなかったことが起き大変忙しい京都部になったのではないのでしょうか。しかしそんな中でも今期の最大の目標であるメンバー増強という部分では着実に各クラブが増強を行い実績を上げてきていることは大変素晴らしいことだと思います。

また今期京都部では周年例会を開催するクラブが多くあったこともまた大変ですが、クラブがそして京都部が盛り上がるにはいい機会ではないでしょうか。特に後期に周年記念例会が続きますのでそこでまたメンバー増強も含めて色々なことが考えられるのではないのでしょうか。

この勢いをそのままにやっても加速させた状態でも今期を締めくくり次期へバトンタッチできれば最高だと思います。そのためのお手伝いを少しでもできればと思います。



YMCAサービス事業主査 竹田 博和

在京ワイズメンズクラブの皆様には上半期いろいろな事業への参加・協力をいただき本当にありがとうございます。下半期にも多くの事業が控えております。まず、リトリートセンターへのチャリティーを目的としたゴルフ

大会が3月23日に開催されます。リーダー・ニュースへの理解を深めるべくYYフォーラムをリトセニ夜桜フェスタと時を同じくして開催します。最後に年々参加者が順調に増えているチャリティーランですが、一般からの参加者も増えて増えるように広報の方法等工夫をしながら準備を進めておきます。下半期もどうぞご協力のほどお願いいたします。



地域専任・環境事業主査 上澤 正廣

7月22日のワイズメンズクラブ国際協会西日本区 地域専任・環境事業、メネット事業合同研修会を期の初事業として参加、8月には新潟津中越地震緊急救援募金活動を実施、9月21日に京都部地域専任・環境事業懇話会を行いました。11月11日は京都部のY'sデーとして、YMCAリトセニオープンフェスタに相乗りし、2月に行うHIV/AIDSのチラシをCS資金ノベルティグッズ(レッドリボン クリアファイル)にはさま参加者に配布しました。下期に入り1月27日CSチャリティボーリング大会をウエルクラブさんのホストで54レギュラーの220名の参加を頂き盛大に終わりました。2月17日にはUGP国際統一事業STOP「HIV/AIDS」の京都部としてスライドショー、講演会、ワークショップを行いHIV/AIDS感染防止活動としてメネット事業と合同で開催致します。2月はTOF、CS、FFの強化月間でありご協力よろしくお願致します。下期にもまた新たな出会いが生まれることを楽しみにしたいと思っております。



EMC事業主査 三村 良行

前期は西日本区、京都部よりの指示で会員増強を最重要課題として各クラブ会長及び各クラブEMC委員長の方々のご協力を頂き取り組みました。その結果、21名の新入会員を得る事が出来感謝致します。今期の京都部は各クラブEMCの活動が活況で上期に新入会者を得る事の出来なかったクラブも下期には十分期待できると思っています。そして今期の各クラブの取り組みは必ず各クラブの糧になると確信しています。しかしその反面退会者も11名のほり下期は各クラブ会長及び各クラブEMC委員長の方々と連携しドロップアウトの防止にも力をいれたいと思います。大切な仲間を失うことなく、一人でも多くの仲間を増やし下期を過ごせる事を望み、残りの期間一杯がんばりますのでご協力よろしくお願致します。



ファンド事業主査 中村 豊

主査を拝命して早や半年が過ぎました。各クラブと各メンバーに、しっかりとアピール出来ているのか、振り返ると目目が尽きません。

上半期では評議会、部長公使訪問随行などの際に、ファンド事業には賛賞と広義の両面があること、非効率ではあっても使用済み切手の蒐集を實行して頂きたいこと、3月末のファンド献金ではなるべく現金で済ませることなく狭義のファンド(各クラブでの物品販売)をこれに繋げて頂きたいこと、などをアピールして参りました。何分、同時期の地域専任事業の献金(CS、TOF、FF)の陰になりがちで、高且つ国際への献金という事もあり、今ひとつ確固とした認識を持たれず、期限の3月にキャンペーンを展開されて、その結果のままに済ませると言うのが現状でしょうか。各クラブ共、目標金額を必達して頂きたい願います。

一方、今期京都部では、周年記念例会が7つ開かれます

# 役員・事業主査 下半期に向けて

該当のクラブにありましてはYMC Aや支援団体への記念アクトだけでなく、我々自身の領域であるワイズのファンド分野にも、奮って献金をお願いしく思っております。

今期の前田事業主任のアピール「ワイズで得られた恩恵は、ファンドで恩返しだ」を改めて噛み締めて頂ければ有難いです。



## 交流事業主査 二井 徹

今期も残りの方が少なくなってきました。交流事業は上半期にアンケート、懇話会を開催させて頂き、各クラブの会長、交流事業委員長の皆様ご協力有難うございました。

また、STEP留学生もウィングクラブのメンバーにお世話になり、藤田次期部長宅に受け入れていただきました。本当にご苦労様でした。

下半期に向けてであります。11月に韓国グリーンクラブよりIBC締結の依頼が来ました。この締結話が京都部のクラブに決まれば、ひとつ交流事業の大きな話題となり、期待しております。この他、STEP留学生を送り出すという依頼もあるように聞いております。これからも交流事業に関して何かご依頼がありましたらご連絡を御願致します。



## 広報事業主査 森 泰弘

今期、広報事業主査を拝命し早いもので半期を経過しました。上半期の取り組みとしては、今期より京都YMCAロビーに「京都部広報板」の設置を行いました。各クラブの広報活動に利用活用頂きました。10月には、前年の「京都部HPアンケート」を継続し、内容を変更せず実施し、対比により問題点の抽出を行い、報告会及び懇話会に於いて、各クラブの広報事業委員長の意見交流を行いました。

下半期に向けては、京都部HPの改善を図るべく、HP推進委員会の設置を行い今期次期に向け、取り組んで行く所存です。



## メネット事業主査 加藤 智子

京都部メネット事業主査の任務も半年が過ぎ時の流れの速さをつくづく感じています。前期にもメネット事業のひとつ、合同メネット会も終える事が出来ました。沢山の皆様のご出席を頂き協力応援して下さった方々に感謝するばかりでした。この想いは忘れません。

下半期は2月17日に「国際統一事業」HIV/AIDSワークショップを地域奉仕・環境事業との共催で開催致します。今回の主眼は「いきなりエイズ」と私です。このワークショップに一人でも多くの方に参加して頂きたいので、地域奉仕・環境事業主査の上澤さん、スタッフで参加して下さいの方々と共に準備中です。そして「エイズキャンペーンピンパッチ募金」の窓口としての寄付のお願いと「エイズ若者予防教育グループWYSH」への支援も残り期間を意識して行いたいと思っております。いかにげんにやっても一年、頑張っても一年、繰返して御指名頂いたメネット事業主査ですので、御指名下さった事を「幸せ、チャンス」と受け止めながら下半期も頑張ります。



## 統括連絡主査 西岡 義郎

私たちの運動は止まることはありません。YMCAやワイズメンスクラブの使命は、社会の課題を改善、克服していくことを基本としているからです。全国車椅子駅伝競走大会は、各クラブの協力なくして開催ができないのが現状です。若少年育成のための研修施設であるリトリートセンターの夜桜フェスタ、障がいのある子ども達のためのインターナショナルチャリティランの開催と京都部各クラブのご支援がなければ開催できない活動が下半期に続きます。YMCAとワイズが担う公益事業がますます充実することを願ひ、ご支援を感謝し、共にYMCA運動、ワイズ運動を推進したくよろしくお願い致します。



## 書記 乙坂 優次

上半期、皆様のご協力のお陰で無事終えることが出来たことを心より感謝致します。京都部会やワーク・街頭募金等、活動の中で京都部の役割というものの重要性を理解できたように思います。

下半期、京都部にとって重要な案件があり、皆様には色々ご無理をお願いする事になると思いますが、書記として精一杯の力を尽くす所存であります。そして、多くの諸先輩方によって培われた力強い、素晴らしい京都部を次期に引き継ぎたいと思っております。上半期に増してのご協力ご支援を宜しくお願い致します。



## 京都部書記(事務局長) 船木 成一

新山部長の下、キャビネットとして上半期の活動を行ってまいりました。役員の皆様、各クラブ会長、ワイズメン・メネット、皆様のご支援で無事に半期を終える事が出来ました。京都部内外の事業活動等に参加させていただき、

多くの方々とお話できた事も京都部キャビネットをさせて頂いたお陰です。上半期には難問課題がございましたが、順調な半期であったと思います。下半期にはクラブ周年事業が目白押し、そして、大きな問題も少々有り多様な下半期になるとは思いますが、京都部キャビネット役員は一致団結し、京都部各クラブメンバーの皆様が誇れる、ゆるぎない京都部構築を目指し、下半期活動して行きたいと思っております。皆様方の叱咤激励をお願いしまして、ご挨拶とさせていただきます。



## 京都部会計 笠井 俊明

何はさておき、京都部各クラブのみならず上半期の部費納付ありがとうございました。おかげをもちまして会計としては何とかほぼ予定通りの支出が出来ております。ご協力感謝申し上げます。また京都部のキャビネットとしてはこの半期いろんな事がありました。良い経験もさせていただいたと思っております。最後に下半期の部費納付につきましてはまたご協力おねがいします。各クラブ会長様宛に請求書を送らせていただきますので期日までに納付よろしくお願ひします。

## 京都ワイズメンズクラブ会長 鍵谷 特宏



ダンスパーティーの収益金を国際リーダー活動費と京都YMCA運営寄付金に寄贈

14. 京都YMCAクリスマスロビーコンサート 12月12日(水)  
京都大学生による弦楽四重奏
15. 京都YMCA会員クリスマス&キャロリング 12月14日(金)  
クリスマス&キャロリングのサポート

## 福知山ワイズメンズクラブ会長 浅尾 善逸

### I. 例会

メンバー増強には親睦と良いゲストスピーチである。10月…由良川歴史散歩と題して、綾部市資料館近沢館長。11月…AEDの実演と実習・市消防署。いずれもY'sならではのゲストスピーチに感動をうけ又意識を高めた。

その他の月はメンバーの親睦を主として大いに意気高揚。

### II. CS事業とYMCA支援

- (1) YMCA会館前の弘法川クリーンキャンペーン  
7月24日開催今回22回目。YMCAとワイズが主催主導して、地元自治会、地元信用金庫、京都府から中丹西土木事務所と官民を巻き込む運動となりワイズの、のほりでの、炎天下総員100名を越す総出で草刈りと、ゴミや缶拾いに精を出した。
- (2) 翌25日見違える程美しくなった川で250匹以上の鮎やうなぎを放流して100名以上の子供たちが魚つかみ大会や金魚すくいに、時間のたつのを忘れて楽しんだ。



### III. 夏の小学生キャンプのプログラム

異例の猛暑の8月17～18日第24回林間キャンプは“飯ごうすいさん”“テント張り”“森林探検とその他自然学習”など多くの想い出を提供した。小学生11名の参加であった。

### IV. ファンド事業

北海道十勝ジャがいも等580個の販売に汗した。

1. リトセン開設ワーク 6月24日(日)  
高校グラウンドの入口周辺からグラウンド全体の草刈と川側のフェンスの草取り
2. 京都YMCA第10回ダンスパーティー 7月1日(日)  
収益金44,000円を国際リーダー活動費と京都YMCA運営寄付金に寄贈
3. 祇園祭夜店 7月15日(日)～16日(月)  
洛中、トゥービークラブとの合同で収益金200,000円をYMCA運営寄付金に寄贈
4. NPO法人CHARMのHIV感染者支援  
YMCAを通してリトセンでのHIV感染者の会議、懇親キャンプのサポート
5. リトセン秋期開設準備 9月16日(日)  
9月2日のワークに十勝クラブDBC締結30周年記念例会で不参加のため、単独で高校グラウンドと食堂とロッジ間の草刈、食堂の屋根の清掃、ロッジ裏の材木の移動、廃棄冷蔵庫の移動の依頼を受けた
6. ジャがいも大作戦 10月13日(土)  
十勝からのジャがいも1500箱、かぼちゃ120箱を配送
7. いのちの電話ガレージセール 10月14日(日)  
焼きそば、ベークドポテトの売上金及びいのちの電話25周年寄付金を贈呈
8. 国際協力街頭募金 11月3日(土)  
四条河原町での街頭募金
9. オータムフェスタ 11月11日(日)  
5種類の品をおでんとして提供
10. 京都ワイズメンズクラブ国際加盟60周年記念例会 11月18日(日)  
記念事業として「YMCA子供支援基金」制度の立ち上げに協力、基金に300万円寄贈
11. YMCA三条本館イルミネーション飾りつけ 11月23日(金)  
室内の飾りつけと屋外の巨大クリスマスツリーの設置
12. いのちの電話チャリティーコンサート 12月2日(日)  
同志社栄光館でのチャリティーコンサートをサポート
13. 京都YMCA第11回ダンスパーティー 12月9日(日)

## V. E. M. C.

上半期はアピールに終始しました。新会員をさそう事に魅力あるパンフレットその他グッズも出来上がりました。Xマス例会には7名のゲスト出席がありました。後半はグッズを有効に会員増強を進めます。

## VI. 新年小中学生席上書初大会予定

2008年1月5日 中丹勤労者会館にて開催。第31回目になる。

## 京都パレスワイズメンズクラブ会長 川上 孝司

Hand in Handを主題として、活動を開始し、もう半期が過ぎてしまいました。今期はより多くのメンバーが集い対外的にも交流を深め、また多くの新メンバーを迎えようと努力してきました。結果5名のメンバー増を果しました。期の初めは、新潟中越沖地震の支援募金で新しいメンバーが先頭に立ち頑張ってくれました。

例会内容につきましては、晴涼例会では、内外、メネット、ゲスト参加を加え70名以上の参加による楽しい例会を行うことが出来ました。メンバーによるハワイアン演奏にメネット達のフラダンスで夏の夜を楽しく過ごしました。その後参加ゲストが、9月に2名入会となりました。又例会中、新潟中越沖地震の支援募金を訴え、7万円近くの募金を集め、参加していただいております京都YMCA神崎総事にその場でお渡ししました。またYサ活動としては、サバエ開設ワークにおきまして休憩時間にリーダー達とミニコンサートを開き少しの時間ではありましたが、交流が持てました。ワーク終了後、前期Yサ予算からYMCAに掃除機数台寄贈が決定しました。秋のオータムフェスタは、振り替え例会とし新研修棟においてリトセンの歴史をみんなで学びました。ファンド事業としては、ポテト販売、トスファンド例会、パレスネットオークションなど多彩な企画で過去最高の売り上げを達成しました。広報活動としましてパレスメンバーに他のクラブを知ってもらおう、また他クラブのメンバーにパレスを知ってもらいたい、と他クラブ訪問を

行いました。交流活動としましては、努力の末、長年連絡がつかなかったIBCであるイーグルホークYサービスクラブとの連絡がつきほっとしました。YMCA、他クラブのワイズメンズクラブの仲間、私たちと関わっているすべての人達、これからワイズメンとし私たちの仲間になるかもしれない人達、下半期もHand in Handの思いをもって努力していきたいと思っています。

## 京都ウエストワイズメンズクラブ会長 岩本 敬子

ウエストクラブの上半期の例会は、ゲストスピーカーによる講演が続きました。その中で、10月、山科にありまず一燈園の相大二郎先生の講演には、ゲスト10名の参加を頂きました。(後に2名が、入会を迎えることとなりました。)



生と7つの死について、自然にかなった生活をするこゝと、所有しないで生きれば・等々実践道で伝える教育のお話をいただきました。今の大人が子供達の心をかき乱しているといわれました。私達は気をつけなければなりません。11月には、準備を8月から始め、洛中・みやび・ウエスト3クラブ合同例会をウエストがホストで行いました。キャピタルクラブ岡本ワイズ\*の講演。と3クラブ各1名代表が、「ワイズ」に入ったきっかけ」を話していただき、いつもの例会より30分延長し、総勢20名のゲストと、メンバー交流を主とした企画でした。皆さん楽しんでいただけたと思います。後期のメンバー候補が、3クラブとも数名いることでしょう。そして、12月クリスマス例会において、2名の、入会式が行われたことは、ウエストにとって最大の報告となります。

今期に入ってから3回以上ゲストとして、例会に参加いただきオリエンテーションを実施し、仲間となりました。後半期は、30周年に向けて今後のウエストについて語り続け、更に1名でも多くのメンバーを迎えたいと考えております。後半期もよろしく願っています。



## 京都めいぶるワイズメンズクラブ会長 青木 繁幸

今期「challenge!!-未来のために-」という主題を挙げ、地球温暖化・HIV/AIDSという地球の未来に関わる二つの大きな問題を取り上げました。1年間、数名のゲストスピーカーをお招きして、この問題をメンバーの皆さんに認識してもらおうつもりです。前期は3名のスピーカーをお招きました。

お一人目は京都EM love世話人の吉彌信子様。EMというのはEffective(有用な) Micro organisms(微生物群)の略で良い微生物の力を借りて、環境全般を整える技術だそうです。EM自体はちょっと汚れた水という感じですがその中に良い微生物がたくさん居て、それを普段の生活(掃除・洗濯等)に使用することによって水や土を浄化してくれるそうです。これは非常に安価な物なのでメンバーの中の数名はそれ以来使用しているということです。

お二人目はめいぶるのメンバーでもある福山哲郎ワイズ、言わずと知れた環境問題のプロフェッショナル、過去と現在の環境の変化をスライド等で分かり易く説明頂きこの地球の問題点を示してもらいました。

三人目はHIV/AIDSのお話で「BASE KOBE」代表の繁内幸治様。AIDS患者のお話というよりはHIV陽性反応の方々の人権や、その精神的サポートをされている方です。日本には数字に表れないHIV陽性反応の方が増えているという事実、またある日、自分がHIV陽性反応と知った時の衝撃、その後の生活等聞いて、我々にもいつ降りかかるかわからないという不安を覚えました。

前期最終は、トップスクラブとのクリスマス合同例会。総勢90名の大人数の楽しいクリスマス会となりメンバーからも「また来年もやりましょう!」との声多数でした。

後期はDBC!泊例会、IBC訪台、チャリティゴルフ、5クラブ合同例会とまだまだ多忙な毎日が続きそうです。



## 京都キャピタルワイズメンズクラブ会長 山田 隆之

今期の主題は「Ahead of a generation」です。上半期の事業では各委員長をはじめメンバーの皆さんのお陰で各事業を無事、盛大に行える事ができました。

特に地域奉仕委員会では、奉仕事業の柱でもあり、22回目の開催になりました「ふれあい広場」にメンバーをはじめメネットの皆様にも大勢参加いただき、ベテランメンバーから若いメンバーまで、まさに世代を越えたメンバーが一九となって有意義な事業が開催でき大変感激いたしました。



今期の「ふれあい広場」は総勢100名以上の参加者を集め、兵庫県三田市の「フルーツフラワーパーク」で開催され、大型バス2台に分乗し、視覚に障害をお持ちの皆さんを手引きし、各グループに分かれて園内の散策、りんご狩りなど視覚に障害をお持ちの方々には日常体験しにくいプログラムを企画し、昼食は園内のホテルでコース料理を食べながらテーブルマナーの講習など多彩な内容で、出席された皆さんの笑顔とキャピタルクラブメンバーの汗が印象深い、有意義な一日を送ることができました。また、アジア地域のホームページに「ふれあい広場」を英訳で紹介していただき、満足のできる事業になりました。最後に、この事業には西日本区から、特別な御理解をいただき多額のご支援を頂きましたことに、改めて感謝いたします。

## 京都プリンスワイズメンズクラブ会長 西村 博

今期我がクラブでは、「果敢に!そして誠実に!」を主題に、会員一九となって事業を立ち上げ個々がワイズメンとしての自覚を持ってその事業に取り組む事を目標に活動を進めております。今期メネット会もまた、メン



の活動をサポートするという従来の立場に加え、独自のファンド事業展開という取り組みも進めてまいりました。そうした流れの中で、Yサ・C S・環境委員会とメネット会との共同事業として「使用済み割り箸の回収」を進めております。今世紀に生きる我々にとって環境を考える事は避けては通れない問題であり日々の活動を通して問題意識を喚起し、メンのみならず家族ぐるみで関心を持って取り組める活動として「使用済み割り箸回収」を進めています。割り箸は3割でA4コピー用紙一枚に再生されます。会社や家庭で使用する用紙に思いを致し日常の中で出る割り箸回収に努め、又そのみに止まらず、会員が利用する飲食店にも協力を御願いし、ワイスから環境意識を啓発する事も含めて事業展開を計っています。クラブ例会場のグランドプリンスホテル様にもご理解を頂、ホテルぐるみの環境事業として取り上げて頂くという大きな一石を投じる事ができました。そのほか多くの飲食店様にも協力いただきすでダンボール数箱をリサイクル事業に取り組み王子製紙宛に発送いたしました。身の回りの小さな取り組みから大きな結果を生んでいく事が出来ればと継続的事业に出来ればと考えております。

メネット会では「使用済み割り箸回収」事業への協力としてポスター・チラシ作りや箱詰め作業に取り組みメンのサポートをしています。独自の活動としては、メネット相互の親睦を兼ねて、手芸作品の創作を行い、同時にファンド事業として京都部会で販売をさせて頂き多くの収益を得ています。6月の西日本区大会に向けても同じような取り組みを考えています。

その他、新会員の獲得のため、又メネットの参加も促せる様な興味ある例会作りを心がけ、それなりの成果を挙げています。下半期に向けより良いクラブ作りに邁進してきたいものです。

京都センチュリーワイズメンズクラブ会長 岡見 弘道

もう前半が過ぎてしまったかと思うと、愕然とする気持ちですが、七月に自分としては二度目の会長を引き受

けてスタートした時に掲げた会長標語は「ほどよく無理をする!」というもので、これはクラブメンバーに向けてのものであると同時に、やはり自身への言葉だったのかと思います。二度目ということで、慣れてしまっただけか、かといってあまり張り切って飛ばしてもクラブメンバーと乖離してしまうからという気持ちからの言葉だったのですが、果たして七月～十二月の六ヶ月間、達成できたことはいかほどか?合格点がもらえるのか、それとも……。ふりかえりますと、前半期のワイス&YMC A行事への参加はそれぞれに思いがあり、印象深くに残ることが様々にありますが、一方ここ数年の我がクラブのメンバー数を見るに、減少していないが、増えもせず、といういわば停滞した状態であると考え、何よりも新たな血を注ぎ込む必要があろうかと。その為に行えることは何か、を最優先にクラブ運営をしたいし、その準備は前半でできたのではないかと感じます。クラブの年中行事をルーティン・ワークとしてこなすだけでなく、いままでと異なったやり方で実施し、そこにゲストをできる限り呼び込むことを残りの後半用への課題として臨むつもりです。



京都ウイングワイズメンズクラブ会長 中村 弘二

今期会長主題として掲げました「シェアShare ー共に分ち合い・共に考えるー」を各事業委員会では基本にクラブ運営を致してきました。

Yサ事業委員会では7月にサバエキャンプ場の開設ワークに参加し、今年は駐車場の草刈をさせて頂きました。8月にはウイングクラブが特に力を入れています「青い空と白い雲のキャンプ」をサバエキャンプ場にて2日間連べ28名の参加者を得て病気の子供達とその兄弟達のサマーキャンプをサポートさせて頂きました。



熱気球・クルーザー・流し素麺・焼肉等を子供達と共に楽しみました。

9月にはリトセン秋季準備ワークに参加し、12月のクリスマスキャロルには今年もクラブより14名が参加致しました。

地域奉仕環境事業委員会は9月に障害を持たれた職員様の居られる衣笠授産所のバザー支援に18名のメンバーが参加し58,430円の売上金を寄附致しました。12月には同じく衣笠授産所のクリスマス会がホテル日航プリンセスで開催され11名が参加し皆様方と楽しく過ごしました。

交流事業委員会で7月に北欧より来日中のエルダー君を藤田ワイズ宅にホームステイで受入また例会にも参加していただきました。8月にはIBC締結しています韓国金浦クラブから7名のコメント達が来日し、5日間7名のメンバーがホームステイで受入し子供達はプログラムを満喫し帰国されました。今年の7～8月にはウィングクラブより韓国金浦クラブへ同じく交換プログラムでコメント達が訪韓しホームステイ致します。11月には同じく韓国金浦クラブへ8名のメンバーが訪韓し「キムチ漬け作業」をお手伝いし出来上がったキムチと衛生用品を金浦クラブが支援先の老人介護施設・障害者授産施設へ贈呈に参りました。この「国境なき奉仕」事業も2年目となり毎年の継続事業となりそうです。

## 京都洛中ワイズメンズクラブ会長 室田 博行

会長主題は、「初心に返りクラブの更なる飛躍を…」とし、副題は「メンバーの維持、新メンバーの増員」を添え、活動方針は「20周年にあたり、若さ、躍動的、ホットな洛中クラブに」としています。上半期活動の概要

は以下の通りです。

- ◆7月～8日：サブエキャンプ場開設ワーク例会、15日：祇園祭青山三条Y前ポップコーン出店行事、26日：今期キックオフ例会。
- ◆8月～7日：つばき園花火大会行事、9日：役員会例会、26日：つばき園サブエキャンプ招待例会。
- ◆9月～9日：京都部部会例会、27日：部長公式訪問例会。
- ◆10月～14日：ワイズポテトファンド例会、25日：臨時総会例会。
- ◆11月～11日：リトセンオータムフェスタ例会（つばき園招待）、同日：博多オーシャンクラブへ20周年記念DBC訪問、22日：3クラブ合同EMC例会。
- ◆12月：8日忘年会例会、16日：クリスマスファミリー例会、21日：三条Yロビーコンサート行事、22日：メネット食事会行事。
- ◆加えて、1月13日開催の20周年記念例会の実施計画会議を、毎月の三役会や役員会においても繰り返し濃厚な議案とした。
- ◆また、次々東京京都部部長輩出と部会ホストする事を決定した。



このように、今上半期は特別な案件を持ち、様々な議論を通して洛中クラブの総意と総力を持って、無事に実施できましたことに大変嬉しく思っております。

追伸：（次回の下半期活動報告の事項であります）1月13日開催の20周年記念例会には、多数の出席をいただき、おかげさまで盛大かつ充実した記念行事に、していただきましたことに、取り急ぎ厚く感謝とお礼を申し上げます。（本稿が1月15日の提出とのことから添えさせていただきます。詳しくは次回にて報告する予定です）

## 京都エイブルワイズメンズクラブ会長 大場 朗

エイブルクラブの上半期は、クラブ内の事業が忙しい時期であります。

10月には、今年で3回目となります「森の中の音楽祭」





を行いました。この事業の目的は、YMCAの「リトリートセンター」を多くの人に知ってもらい、利用してもらうことです。我々エイブルクラブは、宇治市に居住のメンバーが多数いますので、ワイズメンを集めるのではなく、利用しやすい近隣の一般の方々に広く呼びかけて、参加者を募りました。当日は、晴天に恵まれて、多種多様な音楽が森の中に響き渡り、180名を越える方々が集いました。(当日の記事が地方紙「洛南タイムス」に掲載されました。) 目的と内容が噛合ったすばらしい事業であったと思います。

11月は、例年宇治市で行われます、「宇治市福祉祭」に参加し、お餅つきのパフォーマンスと販売を致しました。これも、10年以上継続している事業で、この福祉祭では定着しております。

また、この11月には、DBC締結クラブであります、東日本区の富士クラブが20周年ということで、マイクロバスにメンバー乗合で参加いたしました。この日は、京都クラブの60周年とかち合い、メンバーを割る事になりましたが、どちらもよい交流ができたと思います。

少数精鋭のメンバーが、下半期も動き回りますのでよろしくお願致します。

#### 京都グローバルワイズメンズクラブ会長 大岩 英人

まず、三役はじめ各事業委員長の力添えとメンバー全員が会長主題である「ひとりの一歩、みんなで一歩、世界に一歩」を深く理解していただき、全ての事業において個々の歩幅で「一歩」進んで携わって頂き、無事半期を終えたことを感謝したいと思います。

BMCにおいては、34名のゲストをお迎えしての2V

例会を開始しました。その効果もあり、前期に3名の新入会員を迎え、後期の2月に4名、3月に2名の新入会員を迎える予定になっています。何より年齢層も20代、30代の若いメンバーが増えた事が今後のグローバルには大きなパワーとなると思います。

5年前より計画をしていた、カンボジアでの小学校建設が着工し、2月に完成・贈呈式を迎える予定となっております。カンボジア学校建設資金調達の為に設けた「ワールドドリームファンド(WDF)」の収益を得る為に、参加者52名規模のチャリティーコンペを開催しました。一般参加の方々からもご理解をいただき、多くの募金をいただきました。

地域奉仕・環境委員会が主催した、バザー例会では、三条京阪と京都市役所前広場の同時2箇所において、フリーマーケット、バザーを開催しました。この事業も一般市民の方々にカンボジア学校建設の事業をアピールすると共に、様々な商品を購入いただき、収益をあげる事ができました。



後期には15周年記念例会をはじめ、まだまだ重要な行事が残っております。メンバー一丸となって「一歩進んで」取り組んで行きたいと思います。

3月1日の15周年記念例会ではカンボジア小学校建設の披露を主とした例会を企画しております。是非、1人でも多くのご参加をこの紙面をお借りし、お願ひ申し上げます。

## 京都市みやびワイズメンズクラブ会長 前 登

今期は7月8日のキックオフ例会にてスタートし、8月には嵐山「まつ屋」にて納涼例会を企画しました。例年のYMCA夏ワークは、サバエを重点として6月24日、7月8日、9月2日に3度のワークをメネットとコメントをまじえ実施しました。また昨年実施ができなかった盲人施設洛西寮の夏祭りを今年は7月21日に総勢17名の参加にて実施しました。



9月には「鴨川をきれいにする会」主催の鴨川合同グリーンハイクにはじめて参加しました。

9月の京都部会は例会級で参加。さらに秋のEMC活動として、10月11月の2度のEMC例会をみやび単独EMC例会（10月17日）、ウエストと洛中の3クラブ合同EMC特別例会（11月22日）として実施、多くのゲストを迎えました。

10月28日のじゃがいもファンド実施後、11月3日の国際協力募金に7名で参加、翌11日にはリトセンオータムフェスタにゲストもまじえ17名にて参加しました。

11月20日に新山京都部長を迎えた部長公式訪問例会では、部長のスピーチを十分に聞けた例会となりました。12月22日は京都エイブルクラブと合同でクリスマス例会を70名を越すメンバーメネットゲストの皆様とともに楽しく実施しました。

以上、上半期は合同例会を2度実施でき、たくさんのゲストや他クラブのメンバーと親交をもつことができました。

## 京都さくらワイズメンズクラブ会長 佐々木 稔

今期事業計画を決定するに当たり、何度かの例会をこのテーマにあてて検討を重ねました。例年と変わらないプランを計画書に埋めながら、誰言うとかなく、このままで良いのだろうかという疑問が湧き上がり、急遽「さく

らクラブの今後を考える例会」に変更して話し合いを続けました。クラブの存続、解散について賛成、反対の意見がぶつかり合い、やっと京都部に相談してみようということになりました。新山部長様の御英断により前向きに取り組んでいただけることになり、京都部役員様とさくらクラブメンバーとの話し合いを経て、役員会、評議会へと検討を重ね、12月中に受け入れ可能なクラブに立候補してもらうことになりました。一月の初め、五クラブ～六クラブが受け入れても良いとのご回答をいただいたと聞き、メンバー一同京都部の皆様の温かいお心に手を取り合っって喜んだものです。編成委員会でご検討の結果、京都ワイズメンズクラブに決定されたとの知らせに、一同胸を撫で下ろしたところで。

思い起こせば1993年、めいぶるクラブよりエクステンションされ希望の船出をして以来、おそらく日本区始まって以来ではないかと思われるクラブの解散、移籍という事態に陥ったことは、チャーターメンバーの一人として重く受け止め、責任を感じております。スポンサークラブのめいぶるクラブを始め、京都部の皆様にご心配とご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げますと共に今回、大きな心で我々を受け入れてくださった、京都ワイズメンズクラブの皆様、厚く御礼申し上げます。力不足ではありますが、今後のワイズダム発展の為に少しでも役立てるよう頑張る所存ですので、よろしく、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

## 京都トップスワイズメンズクラブ会長 宮尾 勝己

半期を振り返るととても時の過ぎるのが早く感じた半年でした。ここにトップスワイズメンズクラブが上半期に活動をしましたことを報告いたします。

- 6月24日 リトリートセンター夏期準備ワーク  
昼食の準備係を担当しました。前日より泊り込んでカレー作りをしました。
- 7月11日 キックオフ例会の開催 牧野篤文さん入会
- 7月21日 新潟中越沖地震緊急募金活動の参加（四条河原町にて） 5名参加  
センチュリークラブ主催
- 7月22日 地域奉仕・環境事業・メネット事業研修会の参加 9名参加
- 7月27日～28日 韓国からのホストファミリーの受け入れ（アラヤマＹ's宅にて）
- 8月4日 新潟中越沖地震緊急募金活動の参加（四条河原町にて） 11名参加  
京都部主催
- 8月8日 京都部部会のリハーサル例会の開催 新井勇さん入会



- 8月10日～12日 アジア大会の参加 4名
- 9月2日 リトリートセンター秋の準備ワークの参加  
(正面花壇の整備)
- 9月9日 第12回京都部会の開催(トップスクラブは  
ホスト役) 489名の参加  
今期の活動の一大事業でありました(かかわ  
って頂きました皆様へ感謝いたします)
- 9月14日～15日 お疲れ様会の開催 八瀬エクスピアにて
- 10月10日 部会お疲れ様会の開催
- 10月14日 琵琶湖部会に参加
- 11月3日 国際協力街頭募金の参加 八坂石段下  
9名参加
- 11月14日 ビジネス例会の開催 東田吉秀さん 小林郁  
佳さん入会
- 11月11日 リトセン オータムフェスタに参加
- 11月18日 ぐんぐんハウス秋祭りのサポート
- 11月18日 京都クラブ60周年例会の参加
- 12月8日～9日 EMC忘年会の開催 (有馬温泉)
- 12月23日 トップスクラブ メイプルクラブ合同クリス  
マス例会の開催 80名参加

以上が半期にトップスクラブが活動をしてきました内容  
になります。

## 京都トゥービーワイズメンズクラブ会長 山内 哲

### 10周年記念事業

チャーター10周年を迎えた今期、上半期のメイン事業は、何と言っても、10月7～8日の2日間、三条YMCAで開催致しました、アフガン難民の子供たち支援「ライブエイド2007 in YMCA」です。当初の予定では、毎年開催され3日間20万人規模の入出が予想されるイベントの「三条あかり景色」とタイアップしてこの事業を行う計画でしたが、残念ながら三条通りが歩行者天国にならず、本

年のあかり景色は安全上の理由で中止となるハブニングに見舞われましたが、それにもめげず単独で開催し、8組のミュージシャンにご協力をいただき、また多くの学生ボランティアにも手助けを得て、2日間で延べ500人以上の方々に三条YMCAにご来場いただき、広く一般市民の方にYMCAをアピール出来たのではないかと考えています。同時に駐輪場でのオープンカフェの出店や、2階の廊下での不肖宮嶋アフガン報道写真展も好評でありました。何より、一番印象に残っているのは、寺町通りの人ごみの中をプラスバンド隊を従えて、YMCAの幟(のぼり)を振りかざして大行進したことでもあります。

尚、会場内に募金箱を設置し、集めさせていただいた浄財は、国際協力募金として全額YMCAにお預け致しました。



## 京都東稜ワイズメンズクラブ会長 小野 眞一

今期の主題「集まろう感謝と豊かな心で」副題「新しい感性でワイズ活動を」テーマに活動してまいりました。毎月の例会の主体を、次代を担う若い世代の人との交流と、今抱える社会的な問題を取り上げ企画しました。

7月12日 私達が支援する「あしなが学生の会」の京都実行委員長・直木佳奈さんのスピーチ…中学の時に突然父親を亡くし、その衝撃に負けることなく、たくましく乗り越えた感動のスピーチでした。

8月9日 9月15日に芦屋で開催される「リレフォーライフ」(がん征圧を芦屋から発信しよう!! 未来ある子供たちのために)の実行委員・明路さんのスピーチ…5回にわたる癌の手術を乗り越えて。

## 各クラブ会長 上半期活動報告

9月23日 「第13回京都でんとう虫マラソン大会」全国から530名余の参加者・12名余のボランティアの支援を得て、今回も感動と笑顔と喜びの大会となりました。「あしなが」の7名・京都両洋高校生11名の若い力と、山科の第2部上場のF社の新しい支援など、益々大きな輪が広がっています。

10月11日 今、大きな社会問題となっている「子供による殺人事件」の本当の原因を追究し、その子供たちの心の支援をされている、滋賀大学の准教授・倉本頼一先生のスピーチを頂きました。



11月8日 全盲の「オカリナ奏者」坂井孝之さんご夫妻をお招きし、オカリナやフルートの演奏をお聞きました。また全盲のご主人を支える奥様の心温まるお話をいただき、参加者皆が感動と心の豊かさ暖かさを胸いっぱい与您えいただき、今でもその余韻が残る感動の例会でした。

12月24日 毎年リトセで行う「クリスマス例会」今年もアスニーで行いました。我がクラブが誇る小出石シェフ（素人です）の玄人はだしのイタリア料理を、メネットの協力で、楽しいひと時を過ごしました。今回も「あしながが学生の会」から5名が参加していただきました。

第2例会として、早朝8時から「クリーン活動」を毎月最終の日曜日に継続して行っています。私たちのクラブスタイルは、他クラブと大きく異なりますが、ワイズメンとしての基本理念をしっかりと忘れることなく、依り一層みのり多い活動を継続することをメンバー全員が確認しています。

京都ウェルワイズメンズクラブ会長 松田 博一

今期の会長主題は「Touch The Heart」といたしました。これは、ウェルクラブのメンバーはもちろん、まだこの活動を知らない人たちにも私たちと同じようにYMCA、ワイズメンズクラブで行う事業や奉仕活動に参加することで、参加してよかったと思って欲しいと願ったからです。そしてその気持ちを、活動をとおして多くの人に伝え、奉仕をする側、される側という関係ではなく、同じ活動に参加した仲間としてともに過ごしたいという思いからです。

ウェルクラブのメンバーはユニークな個性・多才な能力を持った最高の仲間たちです。そのようなメンバーと共に今期も直前期同様、ウェルクラブの柱であるYMCA や京都部の諸事業に積極的に参加し、またこれらを例会扱いするよう、スケジュールを組みました。

7月第一例会のサブエワークに始まり、8月第二例会の青い空と白い雲のキャンプでは一泊で参加するメンバーもいました。9月第二例会の京都部会、10月第二例会ではソラシドキャンプのリーダーをお招きして反省会を持つこともできました。11月第一例会のオタムフェスタでは綱引きで優勝するおまけ付でした。

また、今年もウェルクラブがホストクラブとして活動する行事がありました。12月のクリスマスキャロリングと、1月の京都部CSチャリティーボウリングです。前半で終了した行事や、これから実施される行事、どちらも多くの方々に助けていただいたおかげで、無事進めていくことができました。心より感謝申し上げます。

後期につきましてはYMCA・京都部の諸事業にすすんで参加し、メンバー一丸となってすべてに楽しんで活動していきます。



## 次々期部長決定

2007年9月1日に告示いたしました次々期部長立候補につきまして、立候補者はございませんでした。京都部規則の定め通りに、輪番クラブである京都洛中ワイズメンズクラブよりご推薦のございました。

山中 将平ワイズ に

次々期部長を、お勤め頂くことと決定いたしました。

## 次期京都部役員決定

藤田寿男次期部長のもと、2008～2009年度、京都部を率いて頂く役員の皆様が決定致しました。

### 2008～2009年度京都部役員体制（敬称略）

役職名	氏名	所属
部長	藤田 寿男	京都ウイング
次期部長	山中 将平	京都洛中
直前部長	新山 兼司	京都トップス
監事	大槻 信二	京都センチュリー
書記	谷口 豊	京都ウイング
事務局長	中西 康晴	京都ウイング
統括連絡主事	西岡 義郎	京都YMCA
会計	島本 浩晃	京都ウイング
Yサ・ユース事業主査	上原 康	京都グローバル
地域奉仕・環境事業主査	山田 隆之	京都キャピタル
EMC事業主査	高田 敏尚	京都クラブ
ファンド事業主査	川嶋 宗男	京都ウエル
交流事業主査	森田美都子	京都パレス
広報事業主査	村澤 功三	京都トゥービー
メネット事業主査	松村 哲子	京都めいぶる

### 2008～2009年度各クラブ会長（敬称略）

クラブ名	会長のお名前
京都ワイズメンズクラブ	金澤 市郎
福知山ワイズメンズクラブ	小林 豊
京都パレスワイズメンズクラブ	田中 一馬
京都ウエストワイズメンズクラブ	山下 太郎
京都めいぶるワイズメンズクラブ	松尾 隆正
京都キャピタルワイズメンズクラブ	香山 卓治
京都プリンスワイズメンズクラブ	廣井 武司
京都センチュリーワイズメンズクラブ	赤松 悦治
京都ウイングワイズメンズクラブ	今村 隆宏
京都洛中ワイズメンズクラブ	荒木 恒夫
京都エイブルワイズメンズクラブ	村田 信也
京都グローバルワイズメンズクラブ	椎谷 昌丘
京都みやびワイズメンズクラブ	中原 茂
京都トップスワイズメンズクラブ	平岡 正昭
京都トゥービーワイズメンズクラブ	伊藤 剛
京都東横ワイズメンズクラブ	高岡 正夫
京都ウエルワイズメンズクラブ	永井 剛

皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

## 07-08上期京都部の歩み

- 2007.06.17 第1回京都部評議会
- 2007.06.22 京都部EMC懇談会
- 2007.07.13 第1回京都部役員会
- 2007.07.17 公式訪問 京都キャピタルクラブ
- 2007.07.26 公式訪問 京都ウエストクラブ
- 2007.08.07 公式訪問 京都ウエルクラブ
- 2007.08.08 公式訪問 京都トゥービークラブ
- 2007.08.17 第2回京都部役員会
- 2007.08.22 公式訪問 京都グローバルクラブ
- 2007.08.23 公式訪問 京都ウイングクラブ
- 2007.08.27 公式訪問 京都めいぶるクラブ
- 2007.09.07 第3回京都部役員会
- 2007.09.08 第2回京都部評議会・第12回部会
- 2007.09.11 公式訪問 福知山クラブ
- 2007.09.26 公式訪問 京都パレスクラブ
- 2007.09.27 公式訪問 京都洛中クラブ
- 2007.10.09 公式訪問 京都エイブルクラブ
- 2007.10.10 公式訪問 京都東横クラブ
- 2007.10.11 第4回京都部役員会
- 2007.10.17 公式訪問 京都プリンスクラブ
- 2007.11.09 第5回京都部役員会
- 2007.11.18 京都クラブ60周年記念例会
- 2007.11.21 公式訪問 京都みやびクラブ
- 2007.12.07 第6回京都部役員会

## 第12回京都部部会決算

部会ホスト 京都トップスクラブより部会決算が、京都部役員会に提出され、審議の結果承認されました。

項目		金額
収入の部	部会登録費	4,930,000
	部会登録費（式典分）	3,000
	京都部部会補助	446,000
	ホストクラブ補助	98,214
	計	5,477,214
支出の部	ウェスティン都ホテル支払い	4,314,555
	ライブ靴	709,397
	印刷費（プログラム・名札 靴）	143,262
	アビール費（増断幕・看板含む）	270,000
	キャンセル分返金	40,000
計	5,477,214	

- 2008.01.11 第7回京都部役員会  
 2008.01.12~13 西日本区次期役員研修会  
 2008.01.13 京都洛中クラブ20周年記念例会  
 2008.01.17 公式訪問 京都センチュリークラブ  
 2008.01.26 京都ウイングクラブ20周年記念例会  
 2008.01.27 C S チャリティボーリング大会  
 2008.02.08 第8回京都部役員会  
 2008.02.10 京都トゥービークラブ10周年記念例会  
 2008.02.12 公式訪問 京都クラブ  
 2008.02.17 第3回京都部評議会・HIV/AIDSワークショップ  
 2008.02.22 京都YMCA創立119周年会員集会  
 2008.03.01 京都グローバルクラブ15周年記念例会  
 2008.03.09 京都YMCAリーダー卒業祝会  
 2008.03.12 公式訪問 京都トップスクラブ  
 2008.03.14 第9回京都部役員会  
 2008.03.15~16 西日本区次期会長・主査研修会  
 2008.03.23 リトセンチャリティゴルフコンペ  
 2008.04.11 第10回京都部役員会  
 2008.04.12~13 西日本区第3回役員会・第1回準備役員会  
 2008.04.20 リトセン夜桜フェスタ  
 2008.05.05 京都みやびクラブ15周年記念例会  
 2008.05.09 第11回京都部役員会  
 2008.05. 京都センチュリークラブ20周年記念例会  
 2008.05.18 インターナショナルチャリティラン  
 2008.06.06 第12回京都部役員会(次期と合同)  
 2008.06.13 西日本区第4回役員会  
 2008.06.14 西日本区第2回準備役員会・代議員会  
 2008.06.14~15 第11回西日本区大会  
 2008.06.22 第4回京都部評議会・第1回次期京都部評議会



## 第13回 京都部部会

- ❖ 日時 9月14日(日)  
 ❖ 場所 ホテルグランヴィア京都  
 ❖ ホストクラブ：京都ウイングワイズメンズクラブ

詳細は近日中に発表!!  
 乞うご期待。  
 多くの参加をお待ち致しております。

